

参考文献

- 「キレない子」を育てる啓発教育プログラムの作成
- ・藤岡孝志「怒らない子・怒れない子にどうかかわるか」『児童心理』NO.847, 金子書房, 2006年, 44 - 48ページ.
 - ・福島章著『子どもの脳が危ない』, P H P 研究所, 2000年.
 - ・本田恵子著『キレやすい子の理解と対応 学校でのアンガーマネージメント・プログラム』, ほんの森出版株式会社, 2002年.
 - ・本田恵子「学校で行うアンガーマネージメント」『児童心理』NO.847, 金子書房, 2006年, 54 - 59ページ.
 - ・井原康夫著『脳はどこまでわかったか』, 朝日新聞社, 2005年.
 - ・上地安昭・西山和孝著『叱る生徒指導』, 学事出版, 2003年.
 - ・川島隆太著『天才の創りかた』, 講談社インターナショナル株式会社, 2004年.
 - ・小林正幸「キレる(耐性欠如)」『スクールカウンセリングの基礎知識』, 株式会社新書館, 2002年, 70 - 75ページ.
 - ・茂木健一郎監修・富永裕久著『心と脳はここまでわかった! 目からウロコの脳科学』, P H P エディタース・グループ, 2006年.
 - ・國分康孝・國分久子著『構成的グループエンカウンター事典』, 図書文化, 2004年.
 - ・水谷仁編集『Newtonムック ここまで解明された脳と心のしくみ』, 株式会社ニュートンプレス, 1998年.
 - ・大河原美以著『怒りをコントロールできない子の理解と援助 教師と親のかかわり』, 金子書房, 2004年.
 - ・大河原美以「『怒りをコントロールできない子』への支援 ネガティブな感情表出にどう向き合うか」『児童心理』NO.847, 金子書房, 2006年, 2 - 10ページ.
 - ・斎藤孝著『子どもたちはなぜキレるのか』, ちくま新書, 1999年.
 - ・澤口俊之著『幼児教育と脳』, 株式会社文藝春秋, 1999年.
 - ・高田明和著『すぐキレる脳ムカつく心 危い心の処方箋』, 光文社, 1998年.
 - ・高島明彦監修『面白いほどよくわかる脳のしくみ』, 株式会社日本文芸社, 2006年.
 - ・竹田契一・里見恵子著『子どもの豊かなコミュニケーションを築く インリアル・アプローチ』, 日本文化科学者, 1994年.
 - ・渡辺紀久子「キレない心を育てる『セカンドステップ』」『N P O 法人日本こどものための委員会ホームページ』, URL:<http://www.cfc-j.org/>
 - ・文部科学省「新・児童生徒の問題行動対策重点プログラム(中間まとめ)」, 2005年.
 - ・文部科学省「情動の科学的解明と教育等への応用に関する検討会(報告書)」, 2005年.
 - ・国立教育政策研究所発達過程研究会『「突発性攻撃的行動及び衝動」を示す子どもの発達過程に関する研究 - 「キレる」子どもの成育歴に関する研究 - 』, 2002年.
 - ・警察庁生活安全局少年課『少年非行等の概要(平成17年1~12月)』, 2006年.
 - ・秋田県総合教育センター「生徒指導上の対応が困難な児童生徒への指導・援助の在り方 - 怒り、不満などをコントロールできずに不適切な行動をする子どもいわゆる「キレる」子どもについて - 」, 『秋田県総合教育センター研究紀要第37集3分冊の3』, 2006年.
 - ・岡山県教育センター「中学校におけるアンガーマネージメントの試み」, 『岡山県教育センター研究紀要第246号』, 2003年.
 - ・視察研修資料 秋田県横手市むつみ保育園(2006年), 秋田県総合教育センター(2006年). 中学校における生徒の社会性を育てる異学年交流の在り方
 - ・福島脩美編集『実践教育相談シリーズ3 社会性についての相談』, ぎょうせい, 1993年.
 - ・菱田準子著『すぐ始められるピア・サポート指導案&シート集』, ほんの森出版, 2002年.
 - ・松田文子・高橋 超著『生きる力が育つ生徒指導と進路指導』, 北大路書房, 1993年.

- ・松田文子・三宅幹子「大学生による学校現場でのピア・サポート訓練の取り組み 児童・生徒の自己効力感・自尊感情・社会性における効果」, 松田文子・山崎理央・三宅幹子「大学生による学校現場でのピア・サポート訓練の取り組み 実施方法について」『福山大学人間文化学部紀要 第6巻』, 2006年.
- ・中野武房・日野宜千・森川澄男編著『学校でのピア・サポートのすべて 理論・実践例・運営・トレーニング』, ほんの森出版, 2002年.
- ・滝 充編著『ピア・サポートではじめる学校づくり 実践導入編』, 金子書房, 2002年.
- ・滝 充編著『改訂新版 ピア・サポートではじめる学校づくり 中学校編』, 金子書房, 2004年.
- ・滝 充「人間関係づくりの危機」『週間教育資料No.683』2000年9月25日号.
- ・滝 充「『日本のピア・サポート・プログラム』とスクールカウンセラー」, 『臨床心理学』, 2002年1月号.
- ・滝 充「公立中学校の果たす役割」, 『中学校No.583』, 2002年4月.
- ・滝 充「生徒指導の理念と方法を考える 生徒指導モデルと事後治療的・予防治療的・予防教育的アプローチ」, 『生徒指導学研究 創刊号』, 2002年8月.
- ・滝 充「『日本のピア・サポート・プログラム』と予防教育的生徒指導」, 『月刊生徒指導』2003年1月.
- ・滝 充「日本のピア・サポート・プログラム 予防教育的生徒指導の具体的実践」, 『山形教育No.327』, 2003年9月号.
- ・滝 充「社会性を育てるといふこと」『総合教育技術』, 2004年5月号.
- ・滝 充「これからの生徒指導(教育相談)の展開」「ピア・サポート・プログラム」, 有村久春編『「生徒指導・教育相談」研修』, 教育開発研究所, 2004年7月号.
- ・滝 充「子どもの荒れ・学級崩壊と教師教育」, 日本教師教育学会編『日本教師教育学会年報第13号』, 2004年9月.
- ・滝 充「子どもの規範意識: 規範意識の形成と教師の指導力」, 『CS研レポートVol.55』, 2005年6月.
- ・滝 充「子どもの社会性: 『異学年交流』『地域交流』こそ育成の要諦 徹したい教師の『学習支援』」『CS研レポートVol.58』2006年12月号.
- ・Trevor Cole, *Kids Helping Kids*, Peer Resources Canada, 1999, バーンズ亀山静子・矢部文訳『ピア・サポート実践マニュアル』, 川島書店, 2002年.
- ・文部科学省「心と行動のネットワーク 心のサインを見逃すな、「情報連携」から「行動連携」へ」, 2001年.
- ・文部科学省「新・児童生徒の問題行動対策重点プログラム(中間まとめ)」, 2005年.
- ・広島県立教育センター障害児教育・教育相談部「社会性の育成を目指した生徒指導の在り方に関する研究 規範意識に関する問題要因の分析と考察」, 『広島県立教育センター研究紀要第30号』, 2003年. 「社会性の育成を目指した生徒指導の在り方に関する研究 規範意識をはぐくむ異学年交流の活動を通して」, 『広島県立教育センター研究紀要第31号』, 2004年.
- ・広島県立教育センター「学校におけるピア・サポート活動」, 『広島県立教育センター生徒指導資料集 教育相談編 NO3』, 2004年.
- ・国立教育政策研究所生徒指導研究センター『「社会性の基礎」を育む「交流活動」・「体験活動」 「人とかかわる喜び」をもつ児童生徒に』, 2004年.
- ・府中市立北小学校・府中市立第四中学校 研究紀要『義務教育9年間を見通した一貫性のある指導法の工夫』, 2005年.
- ・視察研修資料 府中市立北小学校・府中市立第四中学校(2006年),
福山大学人間文化学部心理学科(2006年).